

第四十四回帝國議會
衆議院

未成年者飲酒禁止法案委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正十一年二月十八日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

海江田準一郎君

根本 正君

成田直一郎君

春田 俊文君

妹尾 順平君

大石 大君

清水留三郎君

香川 保忠君

松下 禎二君

其ノ氏名左ノ如シ

海江田準一郎君

根本 正君

春田 俊文君

妹尾 順平君

大石 大君

香川 保忠君

妹尾 順平君

大石 大君

年長者根本正君投票管理者トナル

○根本投票管理者ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○成田委員ハ投票ヲ用キズ委員長及理事ノ指名ヲ投票管理

者ニ一任スヘントノ意見ヲ提出ス

○根本投票管理者ハ成田君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ海江田

準一郎君ヲ委員長ニ大石大君ヲ理事ニ指名ス

○海江田委員長ハ就任ノ挨拶ヲ述べ散會ヲ宣告ス

于時午後一時十分

會議

大正十一年二月二十一日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 海江田準一郎君

根本 正君

春日 俊文君

妹尾 順平君

清水留三郎君

香川 保忠君

松下 禎二君

出席政府委員左ノ如シ

内務省警保局長 湯地 幸平君

内務省衛生局長 潮 惠之輔君

文部省普通學務局長 赤司應一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

未成年者飲酒禁止法案

○海江田委員長 是ヨリ開會致シマス

○春日委員 提案者ニ質問致シマス、本案ハ極メテ眞面目

ナ案デ何人モ直ニ賛成シテ之ヲ施行シタイト云フ希望ヲ持

ッテ居リマスガ、私ハ此案ニ付テ二三ノ疑問ガアリマスカラ

御尋ラ致シマス、未成年者ニ禁酒ヲスルト云フ事ハ、大體ニ

於テニツノ目的ヲ持ッテ居ル、即チ身體ノ發育スル時代ニ於

テ飲酒ヲスルコトハ惡イ、ソレカラモウ一ツハ、此爲ニ精神

上ノ發育モ惡クナルト云フ趣意デアラウト思ヒマスガ、要

スルニ提案ノ前提トシテ、酒ト云フモノハ惡イ物デアルト

云フコトガ前提デアアルカノヤウニ必セテ居リマス、所ガ私

ノ質問シタイ點ハ、酒ト云フモノハ必シモ惡イ物ト云フ斷

定ハ出來ナイト思ッテ居ル、ソレハ各國トモ其氣候、風土ニ

應ジタル酒ノ醸造サレテ居ルト云フコトヲ以テ、見テモ分

ル、支那料理ニハ支那酒ガ必要デアアル、佛蘭西、伊太利ナド

ノ料理ニハ葡萄酒ガ必要デアアル、米國邊リデハ「ウヰスキ

」ガ必要デアアル、日本ニハ日本酒ガアルト云フコトニナッ

テ居リマスガ、殊ニ生活狀態ノ低イ時ニ於テ、即チ料理ノ發

達シナイ時代ニ於テハ、酒ト云フモノハ必要ナモノデアルト

考ヘル、此點ニ對シテ如何様ニ考ヘテ居ルカ、日本ノ現在ノ

生活狀態ニ對シテ、地方デ粗食シテ居ル者ニハ酒ト云フモ

ノガ或程度マデ必要ニナッテ居ル、大體榮養ニナル、殆ド味

噌汁ニ漬物、麥飯ノ外ニ何モ食ハナイ、正月ノ御祝トカ何ト

カラ除クノ外魚類モ攝ルコトガ出來ナイ、是等ノ者ニ對シ

テハ酒ト云フモノガ榮養上必要ナモノデアアル、勿論酒ト云

フモノハ飲ムコトニ依ッテ常識ヲ失ヒ、生理的ニ異常ヲ來ス

性質ヲ備ヘテ居ル、此點ハ惡イ、私共實ヲ申セバ未成年者ド

コロデナイ、不惑ニ達スル、即チ四十歲位マデハ何人モ酒ハ

ニ用キラレル所ヲ見テモ、全ク毒ノ性質ノミヲ有シテ居ル

モノデナイト云フコトハ、先ヅ明ナ事デアラウト思フノデ

アリマス、私ノ提案ハ即チ未成年者タル者ガ未ダ爲スベキ

事ヲ爲サズニ、父兄ノ注意ヲ受ケ、又國家ノ世話ニナッテ教

育ヲ受ケテ居ル、此未成年ニ對シテ取締ラナケレバナラス、

斯ウ云フ所ノ趣意デアアルノデアリマス、「アルコール」ガ如

何ナル害ガ有ルカ無イカト云フ、其程度ハ是ハ醫學上ニ屬

スル所デアリマスガ、只今御質問ノ御趣旨ハ、是ハ文部省ノ

政府委員カラ御答ニナレバ尙ホ分リマスガ、文部省ノ修身書

ノ中ニモ書イテアル、此修身書ノ中ニ幾十人ノ酒ヲ飲ンデ

居ル所ノ人ノ子供、或ハ酒ヲ飲マナイ人ノ子供ガ、ドウナッ

テ居ルカト云フ様ナ詳シイ説明ヲシテ居ル、生徒ニハ教ヘ

ナイケレドモ、教員ハ之ヲ心得ベキモノデアルト云フヤウ

ナ本モ出來テ居ル、此未成年者ノ飲酒禁止法ニ對スル理由

ト云フモノハ、第一心臟ノ神經又ハ筋肉ヲ刺戟シテ、サウシ

テ身體ヲ衰弱セシメタルト云フヤウナ理由モ茲ニ一ツアルノ

デアリマス、又其第二ハ、血管ガ酒精作用ニ依リテ變質シテ

來ル、血壓ノ爲ニ破裂スルコトガアル、卒中症ノヤウナモノ

ハサウ云フモノデアアル、殊ニ未成年ニ對シテハ尙ホ害ガ有

ル、醫者ナドノ話デハ、酒ト云フモノハ未成年者ト五十以上

ノ人ニ特ニ害ガ有ル、二十五カラ四十位マデハ飲ンデモ消

化シテシマッテ比較的害ガ薄イガ、未成年者ト五十以上ノ人

ジ、遂ニ國家ニ對シテ甚ダ不結果ヲ生ズル、殊ニ未成年者方國
家カヲ教育ヲ受ケルコト云フ時勢ニナツタ以上ハ、尙更此法案
ガ必要ト云フ事ニナルノデアリマス、英吉利デハ今ヲ去ル事
二十餘年前、亞米利加デハ五十年前ニ出來テ居ルノデアリ
マス、良イ所デハ良イトシテ、百ノ中ニ二十良イ所ガアツテ
モ、八十ガ惡カッタナラバ、ソレヲ取除イテ善良ナ人間ニセ
ヌケレバナラヌト云フ所ノ案デアアル尙ホ附加ヘテ本案ノ趣
旨ヲ説明致シマスガ、本會ニ於テ外國ノ青年ト違フテ、日本
ノ青年ハ酒ノ害ヲ受ケルガ者ガ無イト云フ御間モアリマシ
タ、之ニ對シテ詳シク御答ヲシマセヌデシタカラ、茲ニ簡單
ニ如何ニ日本ノ青年ガ酒ノ害ヲ受ケテ居ルカト云フ事ニ付
テ一二ノ例ヲ申上ゲマス、日露戰爭ノ時分或ル學生ガ上野
ノ花壇デ酒ヲ飲ンダ、是ハ學生ノ送別會デアアル、其學生ハ青
山ノ高樹町ノ少將ノ令息デアアルガ、歸ル時分ニ青山ノ善光
寺ノ前デ降りテ、高樹町ノ方ヘ歸ル積リデアッタラウト思ヒ
マスガ、非常ニ咽喉ガ渴イタノデ、善光寺ノ井戸ヘ行ッテ水
ヲ飲ンダ時ニ、過ッテ井戸ヘ這入ッテシマッタ、何處ヘ行ッテカ
分ラナイノデ、尋ネルコトガ出來ナカッタガ、井戸カラ學校
ノ帽子ガ出タノデ分ッテ、是等ハ何ノ爲メデアアルカト云ヘ
バ、本案ノ如ク未成年者ヲ罰シナイデモ實ル方ヲ罰スル、
假ニ送別會ノ如キデモ、未成年者ニハ飲マセナイ事ニシタ
ナラバ、彼ノ立派ナ人ノ令息ガアンナ不幸ニハ陥ラサカッタ
ラウト思フ、此様ナ不幸ニ陥ラナカッタナラバ、日露戰爭ナ
ド如何ナル功ヲ奏シタカモ知レヌコトヲ、私ガ説明シタ
コトガアル、又早稻田ニ於テ斯ウ云フ事ガアツタ、彼處ニ火
事ガアツタ、サウススト家ノ人ハ殘ラズ出デシマッタガ、二
ノ青年ガ遂ニ燒死ンダ、是ハ何ノ爲メデアアルカト云フテ、矢
張酒ヲ飲ンダ結果デアアル、極ク近イ例デ、私立選舉區ニ關係
シタ事デアアルガ、能ク知ッテ居リマスガ、立派ナ縣會議員
ノ子供デアアルガ、私ノ方デハ東京ヘ出ル者ハ多ク不結果ナ者
ガ出デ來ル、地方ノ中學デ卒業出來ナイ者ガ東京ヘ出テ來
ルノガ多イ、其子供モ矢張不結果デ東京ヘ出テ來タガ、出テ
來テモ立派ナ學校ヘ入ルコトガ出來ナイデ、神田ノ簿記學
校ヘ入ッタガ、矢張結果ガ惡イノデ、ドウシテモ歸ッテ方宜
カラウト云フノデ、實ニ置イタ着物ヤ本ヲ受出シテ、上野ノ
停車場ヘ連レテ來テ、而モ三等切符モ買ッテ、之ニ乗ッテ歸リ
ナサイト言ッタ所ガ、其三等切符モ捨テテシマッタ、又荷物
ヲ質ニ入レテ飲ンダト云フコトガアル、是等ハ如何ニ未成
年者ガ酒ヲ飲ンデ不幸ヲ招クカト云フ一ツノ例デアリマ
マス、極ク近頃ノ例デ、今月ノ十一日ニ聞イタノデスガ、東
京ノ日本橋邊ノ立派ナ人ノ子供デアツテ、修業ノ爲ニ大キナ
商店ヘ行ッテ居ッタ所ガ、掛先カラ七十圓ノ金ヲ取ッテ、蕎麥
屋ヘ入ッテ酒ヲ飲ンダ擧句、吉原ヘ行ッテ七十圓ノ金ヲ全部

取ラレテシマッタ、其實費ト云フモノハ十五圓位デアルケレ
ドモ、全部取ラレタ湯ニ行ッタ後デスツカリ取ラレテシマ
ッタ、併ナガラ取ッタト云フ泥棒ニナルノデ、其家ノ亭主ガ
花ハ幾ラ貰ッテモ警察ガ罰シナイト云フノデ、花トシテ貰
タト云フデアベコベニ訴ヘタ、金ヲ取ッテ置イテ訴ヘタ、サウ
シテ警察ヘ出タ所ガ青年ガ非常ニ叩カレタノデ叱咤シテシ
シマッタ、此青年ハ初メテノ事デアリマスカラ、今デハ改心
シテ再ビ飲ムヤウナ事ハ致シマセヌ、是ハ私ノ友人ノ甥
デアリマスガ、斯ノ如キ結果ニナルノデアリマス、若シモ此
未成年者ニ酒ヲ飲マセナイデアッタラバ、遊廓ニ行クコトモ
起リマス、其隨テ父兄ハ勿論、本人ノ爲ニドレダケ幸福デ
アルカモ知レナイ、御承知ノ通り酒ニ付テハ非常ニ多額ノ
税金ヲ拂ッテ居ルノデアアル、ソレ故ニ其多額ノ數百ト云フ
ヤウナ税金ノ幾部分ナリトモ、未成年者ガ禁酒スレバ減ズ
譯デソレ等ノ金ハ國民教育ノ爲ニ費ス費用ノ幾分ノ助ケニ
ナルノデアリマス、是ハ決シテ歐羅巴ノ青年バカリデハナ
イ、日本ニ於テモ酒ノ害ヲ非常ニ被ッテ居ルト云フ事ヲ茲
ニ附加ヘテ置キマス、酒ガ如何ナル程度ノ害ガ有ルカ、私
ハ詳シク知レマセヌガ、未成年者ニ對シテドウカ此法案ノ
通過スルヤウ御盡力ヲ願ヒタイと思ヒマス

○春日委員 御説明ハ中々長ウゴザイマシタガ、私ハ此法
案ノ内容ニ耳ヲ能ク存ジマセヌガ、成ベク御尋シタ事ダケ
ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ、マダ皆ササノ御質問モアル事ト
思ヒマス、私ノ御尋シタイと思ヒマスコトハ、酒ガ有害デア
ルト云フコトノミヲ前提トシテ御提案ト云フノデハ満足出
來ナイ、酒ハ必シモ有害デアリ、之ヲ節スルカ節セザルカ
ニ依ッテ、害不害カ分レルノデアアルガ、世間ノ禁酒論者ハ其
害ノミヲ舉ゲテ居ル、尙ホ又其禁酒ノ結果ノミヲ統計シ取ッ
テ居ッテ、適當ニ飲ンダ場合ノ統計ハ舉ゲテ居ナイ、私共ハ
酒ハ適當ニ飲メバ必シモ害ガ有ルドコロデナク、却テ日々
ノ榮養ノ足りナイモノヲ補ッテ行ク成分ヲ持ッテ居ルカラ、
有益ナモノデアルト考ヘテ居リマス、故ニ此趣旨ニ於テ御
説明ヲ願ハナケレバ困ル、今申ス通り一般ニ現ハレテ居ル
統計ハ禁酒ノ結果ニ因ルモノダケテ、適當ニ飲ンダ場合ヲ
現ハシテ居ナイ、假令未成年者ト申シテモ、二歳ヤ三歳ノ小
兒ニ飲マセレバ惡イカ知レナイガ、十七八歳ノ青年ナラ適
度ニ飲ンデ差支ナイと思フ、御承知ノ農家ノ子弟ト申セバ、
大抵十七八歳デ、一生ノ働キ盛リデアアル、一番身體ノ良イ時
デアアル、現ニ此處ニ松下博士ガ見エルカラ、御尋スレバ分リ
マスガ、此血氣盛リノ時代ノ者ガ現在ノ農家ノ食物デ榮養
ノ堪ヘ得ルモノデナイ、是ハ實際百姓ノ人デナケレバ分ラ
ヌ、一日働イテ疲レタ時、三杯ノ酒ハ唯元氣ヲ充塞サセル
ト云フバカリデナイ、能ク酒ハ酒精ノ害デアルト申シマス

ガ、必シモ酒精ガ酒ノ主成分デナイ、アノ中ニハ立派ナ糖分
ガ含有サレテ居ル、糖分ハ人體ニ極メテ必要デアアル、外國デ
モ小兒ニ葡萄酒ヲ水デ割ッテ與ヘテ居ル、斯様ナ有様デア
ツテ、酒其モノニ害ガ有ルノデハナクテ、ソレノ程度ヲ失スル
カ失シナイカニ依ッテ其害ガ起ルモノト思フ、此點ニ付テ提
案者ハ如何ナル御見解ヲ持ッテ居ラレマスカ、何テ置キマ
ス

○根本委員 只今ノ御質問ハ御尤デアリマス、併シ斯ウ云
フ事デアリマス、是ハ佛教デ言フノカ何デ言フノカ知リマ
セヌガ、野田大塊先生ガ或雜誌デ書イタモノニ、初メハ人ガ
酒ヲ飲ム、中頃ハ酒ガ酒ヲ飲ム、後ニハ酒ガ人ヲ飲ム、此程
度デス、ソコデ春日君ノヤウニ完全ナル教育ヲ受ケテ居ラ
レル立派ナ人、衆議院ニ御出デニナツタ、立派ナ學問ヲサ
レテ居ル方ハ、或ハ節酒節飲ト云フヤウナコトモ出來得ル
ト存ジマスガ、青年ト云フモノハソノ考モアルカ知レマセ
ヌガ、青年ハ中々サウハイキマセヌ、牛肉店カラ吉原ヘ繰込
ムト云フヤウナコトニナツテ、初メノ藥用ニ飲ムト云フ考ハ
モウ無クナツテシマツ、今春日君ノ御話ノヤウニ、節酒ス
ルト云フコトハ吾々ノ子供ニハムツカシイ、終ニハ酒ガ人
ヲ飲ンデシマツヤウナ事ニ至ッテ、今度ハ人ト云フモノ、性
質ガ無クナツテ、豚ノヤウニナツテシマツ、是ハ眞ノ暴飲ノ結
果デアリマスガ、ドウモ酒ヲ飲ンデ、最初ハ藥ニナルガウ
中頃カラ先ハ酒ガ人ヲ飲ンデ、隨分人ニ依ッテハ亂暴ヲスル
人モアリマス、是ハ勿論程度ノ問題デアリマスガ、酒ヲ藥
用ニナルト云フ春日君ノ御話ノヤウニスルニハ、醫者ニ依ッ
テ十五瓦トカ、二十瓦ト云フモノヲ極メテ飲ムコトハ果シ
テ出來マセウカ、牛肉店トカ蕎麥屋ヘ行ッテ十五瓦酒ヲ吳レ
ト云フ譯ニハ行キマス、初メハ一本デ藥ニスル、二本、
三本、四本、五本トナツテ來ルト駄目デアアル、ドウモサウナリ
易イ、學生ナドガ身ヲ誤ルコトハ夥シイモノデ、昔ハ私ノ國
ニ追刺ト云フ者ガアツテ、御一新前頃ニハ隨分物ヲ盜ラレタ
モノデアリマスガ、丁度サウ云フ譯デ、直接青年ガ追刺ニ遭
フ譯デハナイガ、間接ニ追刺ニ遭ヒ、折角御父サシ御母サシ
カラ送ッテ貰ッタ金ヲ失ッテシマフコトニナリマス、ドウカサ
ウ云フ譯デスカラ……

○春日委員 提案者ニ重テ御尋致シマス、然ラバ本案提出
ノ趣旨ハ酒ヲ節スル事ニアルノデアアルカ、節スレバ結構デ、
節シガニ付テ提案スル、斯ウ云フ御趣意デアリマスカ

○根本委員 節スル節シ難イト云フ問題デヤナイ、青年ニ
ハ宜シクナイ、青年ニ對シテ節スルカラ宜イト云フ譯デハ
ナイ、節スルトモ節シナイトモ、主トシテ之ヲ極メテ安全ナ
道ヲ歩カセケレバ、國家トシテノ義務ガ立タナイト云フ

意味アリマス

○春日委員 然ラバ御尋致シマスガ、酒ハ必ズシモ害ガ無
イト提案者自ラモ言フテ居ラレル、シテ見ルト初メハ人ガ
酒ヲ飲ム、中頃カラ酒ガ酒ヲ飲ミ、終ニハ酒ガ人ヲ飲ム、斯
ウ云フ御説明ハ少シ當テ居ラス、酒ガ害ガ有ルト云フ前提
ノ下デナケレバ禁酒スルコトハ出来ナイ、酒ハ節シ難イカ
ラ必ズ禁ズルト云フナラバ、子供ニ向テ汁粉ヤ餅ヲ禁ジテ
貰ハナケレバナラス、私共ノ子供ハ其爲ニ始終病氣ニナッテ
困ッテ居リマス

○根本委員 御答致シマスガ、此酒ガ幾分藥デ有ルカ無イ
カト云フコトハ、醫者ノ方面デアッテ、醫者デサヘモ藥ニヤ
ルカラ、全部正メテシマフコトハ明瞭ニハ言ヘナイ、
併シ飲酒ハ未成年者ニ對シテハ宜シクナイガ、此未成年者
ニ對シテ或ハ十五瓦トカ、二十瓦トカヲ限ッテ與ヘルコトガ
果シテ出来ルデセウカ

○海江田委員長 一寸御注意致シマスガ、外ニモ質問者ガ
アリマスカラ、成ベク議論ニ涉ラナイヤウニ願ヒマス

○春日委員 今ノ御説明ノ如ク、趣意ハ大體分リマシタガ、醫
者ガ説明シタ譯デナク、ハッキリ明瞭ナ事デナイ、醫者ガ藥
ダト云フ程度ハ差支ナイ、斯ウ云フ御趣意デアリ、醫者ガ藥
構ナ法律ト思ヒマスガ、唯ダ如何ニモ實情ニ適サス法律ニ
ナリハシナイカト私ハ憂ベル、御醫者サシノ所ニ行ッテ證
明書ヲ貰ッテ來テ、お前ハ先ヅ「オオンス」位ハ飲ンデモ宜カ
ラウ、「オオンス」位ハ飲ンデモ宜カト云フ、一々證明書
ガナケレバ未成年者ハ飲ムコトガ出来ヌ、未成年者ト云フ
ト如何ニモ子供ノヤウニ聞エルケレドモ、未成年者ノ中ニ
ハ今中ス通り十八、十九、二十、二十一ノ者マデ這入ル、是等
ノ人ニ向ッテ御醫者サシノ證明書ヲ持ッテ來ナケレバ賣ラナ
イ、又御醫者サシノ證明書ヲ貰ヒニ行ッテモ居レナイ、デア
ルカラ此點ハ提案者ニ明ニシテ戴キタイ、酒ト云フモノハ未
成年者ニ取ッテ絕對ニ害ガ有ルカドウカ、唯酒ハ節シ難イモ
ノデアル、是ハ飲ミ始メルト、中、限りノ無イモノデアルト
云フノデアルカ——私ハ念ノ爲ニ私ノ立場ヲ申シテ置クガ
私ハ酒ハ嫌ヒデアル、私ガ酒飲ミナラガ故ニ此説ヲ主張ス
スル譯デアリマセヌカラ、是ハ私ノ立場ヲ明ニシテ置キ
マスガ、酒ト云フモノハ未成年者ニ取ッテ絕對ニ害ノ有ルモ
ノデアルカドウカ、唯節シ難キモノデアルガ故ニ御禁ジニ
ナルト云フノデアルカ、此點ヲ明瞭ニ御答ヲ願ヒマス

○根本委員 明瞭ニ御答致シマス、未成年者ニ對シテハ絶
對ニ酒ト云フモノハ宜シクナイ、併ナガラ藥トシテハ、モウ
私ノ範圍ヲ脱シテ居ルカラ、其處ノ此法案ニハ別段關係ハ
ナイ私ハ酒ハ未成年者ニハ絕對ニ害ガ有ルト認メマス

○海江田委員長 清水君

○清水委員 私人政府委員ニ質問シタイノデスガ、此未成
年者飲酒禁止法ト云フモノヲ、政府ニ於テハ緊急缺クベカ
ラザル法律ト御認メニナルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイ
○湯地政府委員 緊急缺クベカラザルモノト云フ程度マデ
ニハ考ヘテ居リマセヌガ、併シ此法律ハ有ルガ宜イカ、無イ
ガ宜イカト云ヘバ、有ルガ宜イカト思ヒマス、是ハ常識ニ依
テ判斷シテ、酒ヲ飲ンダガ宜イカ、飲マヌガ宜イカト云ッ
テ、飲マヌ方ガ宜イカト云フ事柄ハ——議論ハアリマセウガ、
マア自分ノ家ノ息子デモ酒ヲ飲ムコトヲ喜ブカ、飲マヌ
ノヲ喜ブカト云ヘバ、飲マヌ方ヲ喜ブ、是ハ常識ニ依ッテ飲
マヌ方ガ宜イ、サウスルト、斯ウ云フ法律ガ出レバ或ル程度
マデ之ヲ止メルコトガ出来ル、ソコデ警察デ取締ガ徹底的
ニ出来ルカト云フト、ソレハ餘程困難デアリマセウ、今煙草
ヲ禁ゼラレテ居リマスガ、是ト同ジヤウナモノデ、徹底的ニ
取締ラスルト云フコトハ困難デアリマセケレドモ、併シ國
家ノ利益上カラ打算シテ行クト云フト、取締ハ困難デアッ
テモ、斯ウ云フ法律ガ出テ居レバ一般青年ニ警告ヲ與ヘルコ
トニナリ、又親ガ子供ニ話ラスル時デモ斯ウ云フ法律ガ出
來テ居リ、簡則等ガアルカラ飲ンデイカナイト云フ事例ニ
取ルコトモ出来ル、先ヅ斯ウ云フ法律ノ有ルガ國家ノ爲
ニ利益デアルト思ヒマス

○清水委員 未成年者喫煙禁止法ト云フモノハ、私共ノ見
所ニ依ルト、取締ガ十分デナイ、是モ亦同ジヤウナ結果ニ陥
ルダラウト云フモノハ、今ノ政府委員ノ御言葉ニ依ッテ私共承
知スルコトガ出来マスガ、取締ガ十分出来ナイ、法律ヲ公布
シテ、果シテ法律ノ效果ガアルト御認メニナリマスガ
○湯地政府委員 取締ガ出来ナイト云ッテモ、全然出来ナイ
ノデアリマセヌ、現在刑法ヤ其他ノ規則ノ中ニ色々罰則ガ
アリマセケレドモ、是ハ悉ク取締ハ出来テ居ラス、例ヘバ窃
盜ヲシテハイカヌト云ッテモ泥棒ガ澤山アルデヤナイカ、成
程法ヲ犯ス者ガアリマス、併シ取締ガ出来ルカ出来ナイカ
ト云フ事柄ハ、詰リ其程度ノ論デアリマスカラ、全然取締ガ
出来ヌトハ中上ゲラレナイ、徹底的ノ取締ハ困難デアルト
云フノデアリマス

○清水委員 此法案ノ條文ノ各項ニ亘ッテアリマス事ニ付
テ、政府委員ハ大體適當ナル條文ナリト云フ御考ヲ有ッテ居
リマスガ、ドウデアリマスガ
○湯地政府委員 此條文ハ大體ハ宜カラウト思ヒマスガ、
併シ字句ノ修正等ハモウ少シ練ッテ見ナケレバ分リマセ
ヌ

○清水委員 然ラバ御尋致シマスガ、第一條第二項ノ中ニ
未成年者ニ對シテ親權ヲ行フ者、若ハ親權者ニ代リテ、之ヲ

監督スル者、未成年者ノ飲酒ヲ知リタルトキハ、之ヲ制止ス
ヘシトアリマス、尙ホ第三條ニハ「第一條第二項第三項ノ規
定ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス」ト云フ規定ガアリマス、之
ニ就テ私カ疑ヲ挾ンデ居リマス、ハ、結婚ノ場合デス、現在
ノ法律ニ於テモ未成年者ノ結婚ヲ許シテ居リマス、然ルニ
結婚式ノ場合ニ於テ今ハ酒ヲ飲ンデ居ル、此法律ガ實施サ
レルト云フト、絕對ニ飲マセルコトガ出来ナイ、酒ヲ飲マセ
レバ科料ニ處セラレルトナルト、今ノ日本ノ結婚制度ト云
フモノヲ破壞スルコトニナル、結婚ノ場合ニ水デ盃ヲスル
ト云フコトハ如何ニモ不吉ノヤウデ、今日ノ風俗習慣ニ反
シマス、然ラバ御茶ニスルカ、是ハ全ク茶化シテシマフ、ド
ウスルコトモ出来ナイ、斯ウ云フコトニナルノデ、結婚ノ場
合ニ於テハ、此法律ノ適用ガ絕對ニ出来ナクナルト思フガ、
之ニ就テ政府委員ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居リマスガ
○湯地政府委員 ソレハ政府委員ヨリモ發案者ニ聽イテ裁
キタイ

○春日委員 逐條ニ亘ル事ハ後廻シニシテ、大體提案ノ趣
意ニ付テ、モウ少シ質問シタラドウデスガ
○清水委員 ソレハ後ニ保留シマス

○海江田委員長 松下君

○松下委員 提案者ニ御尋致シタイ、私少シ遅レマシタカ
ラ、或ハ御説明ガアツカ存ジマセヌケレドモ、未成年者ト
云フノハ幾歲迄ノ人間ヲ指シテ言ハレルノデアリマスガ
○根本委員 是ハ法律ニ規定サレテアル所ノ滿二十歲以下
ノ者ヲ謂フノデス

○松下委員 法律デ二十歲ト規定シテアルト私ハ存ジマセ
ヌガ、徵兵令ノ方ニハ二十歲トアルヤウデアリマスガ、刑法
民法、皆違ッテ居ルヤウデス、民法デハ二十五歲、刑法ノ方デ
ハ十四歲トナッテ居ルト思ヒマス、日本デハ何年ヲ以テ成年
トスルト云フ法律ガアルヤウニ記憶シテ居リマセヌ爲ニ、
昨年私ハ成年調査ニ關スル建議案ヲ出シタノデアリマス、
不幸ニシテ擱置シニナリマシタガ、若シ徵兵令ニ於ケル二
十歲ヲ以テ成年ト考ヘテ居ラレルナラバ、是ハ少シ誤ッテ居
リハセヌカト思ヒマス、日本ノ男子ハ——調査機關ヲ設ケ
ル必要ガアル位デアリマスカラ、茲ニサウデアルト云フ斷
定ハ出来マセヌケレドモ、十八歲ヲ以テ成年トスルトデア
リマス、身心ノ狀態ニ總テ成熟スルノデアリマス、デアリマ
スカラ、成熟シタル者ニ對シテモ酒ヲ禁ズルト云フコトハ、ド
ウ云フモノカト思ヒマス

○根本委員 此年齡ハ、未成年者喫煙禁止法モ 同ジ精神デ
滿二十歲以下ノ者ヲ指シテ居リマス
○松下委員 然ラバ未成年者ガ酒ヲ飲ム所ノ人員、及酒ノ
量並ニ之ニ依ッテ來ル所ノ弊ヲ、統計的ニ數字ヲ以テ現ハシ

テ裁キタイ

○根本委員 サウ云フ細カナ事ハ、私ニハ出来マセヌ、司法省ノ方ニ就テ、全國デ酒ノ結果デドレダケ罪セラレタ者ガアルカト云フコトヲ聽イタ事モアリマシガ、サウ云フ緻密ナ調ハ日本デハ未ダ出来テ居ラナイ、御承知ノ通り一昨年ノ十月國勢調査ト云フモノガ出来マシタガ、マダ漸ク人口調査ヲシテ居ルノデ、是カラマア牛ガ何匹トカ、松ガ何本トカ云フヤウナ國勢調査モ追々出来ルノデ、是モ私ナドガ國勢調査ニ付テ建議ヲシテ、只今ノ御質問ノヤウナ緻密ナル所マデセヌケレバナラヌト云フノガ、國勢調査ノ趣旨デアリマス、所ガ日本デハ其程度ニ至ラテ居リマセヌカラ、恐ラク政府ニ於テモ只今ノヤウナ御質問ノ、ドレダケドウナッテ居ルト云フ細カナ事ハ、多分御調査ニナッテ居ラヌト思フ、私ニ於テモサウ云フヤウナ調査ハ出来マセヌ

○松下委員 是ハ酒ヲ買ヒニ少年ガ行ッテ場合ニ於テハ、酒ヲ賣ッテ者ガ罰セラル、ヤウニナッテ居リマスガ、親ノ使或ハ他ノ人ノ使トシテ酒ヲ買ヒニ行ッテ場合ハドウデアリマセウカ、自分ニ飲ム爲ニ買ヒニ行クトノ區別ハドウシテ分リマセウカ

○根本委員 是ハ本會デモ御質問ガアリマシタガ、詰リ自分デ飲ムノト飲マナイト云フノハ、賣ル方ノ人又買フ方ノ人デ、常識ヲ以テ判斷スルノデアッテ、此人ハ必ズ親ノモノトシテ買ッテ行ッテ、途中デ飲ムカ飲マナイカ、ソコ迄ハ分リマセヌ、ダカラ賣ル方ノ人ガソレヲ知ッテ賣ッテ時分ニハ罰スル、例ヘバ蕎麥屋ヘ行ッテ、二十歳以下ノ者ニ酒ヲ賣ッテ時分ニ罰スルト云フノデ、知ラナケレバ仕方ガナイ、ソコ迄宜ルコトハ致シマセヌ

○松下委員 先程春日君ニ對スル御答辯ノ中ニ、斯ウ云フコトヲ申サレタヤウデアリマス、未成年者ガ酒ヲ飲メバ害ガ有ル、青年者ハ左程害ガ無イ、五十歳以上ノ者ニハ特ニ害ガ有ル、特ニ五十歳以上ノ者ニ害ガ有ルナラバ、未成年者ニ酒ヲ飲ムコトヲ禁ズルヨリモ、五十歳以上ノ者ニ酒ヲ飲ムコトヲ禁ジタ方ガ、尙更宜クハナカラウカ、殊ニ議院内ニ於テハ酒ノ爲ニ色々吾々ノヤウナ眞面目ナ者ノ顔ニ泥ヲ塗ル事ガアリマスヤウデス、此本案ヨリモ老年ノ方ヲ取締ッテ戴キタイト思フガ如何デスカ

○根本委員 洵ニ道理ノアル御質問デス、併ナガラ此未成年者ト云フ者ハ、御同様ノ國稅ヲ以テ教育ヲサレ、マダ分別ガ付カナイカラシテ、國デ世話ヲシナケレバナラヌ、是カラ徴兵ニモ出サナケレハナラヌト云ッテ、大ニ責任ノアル者デアアル、中頃ノ三十歳トカ、四十歳トカ云フ者ハ、酒ノ害ガ無イト言ッテ譯デヤナイ、ソレハ薄イノデアアル、矢張害ハ有ルノデアアル、若イ人ハ十分發達ガ出来ナイカライケナイ、年ヲ取ッ

テ來ルト今度ハ弱クナルカライケナイト云フ、比較的ノ話デ、決シテ三十、四十ノ人ガ害ガ無イト云フ譯デヤナイ、是ハ斯ウ云フ譯デアアル、此法律ハ金ヲ出シテ立派ナ人ヲ作ル爲ニ、一億五千萬圓トカ、一億七千萬圓トカ出ス、ソレデ以テ教育シテ居ルノデアアルカラ慎マナケレバナラヌ、五十歳以上ノ人ハ自分デヤッテ居ルノデ、ソシテ干渉シナクテモ、モウソノ先モ短イノデアアルカラ、サウ云フ人マデハ干渉シナイ、斯ウ云フヤウナ意味デアリマス、又法律ガ未成年者ニ對シテサヘ出来ナイ所ノ日本帝國デ、五十歳以上ノ人ニハ尙更御反對ガ多カラウト思フ、先ツ之ヲ以テ一ツ御満足ニナルコトヲ願ヒタイ

○松下委員 政府委員ノ方ニ御尋致シマスガ、此法律ノ趣旨ハ惡クハナイヤウデアリマスガ、我國ニ於テハ少シ國情ニ適シナイデヤナイカト思ハレル、歐米ニ於テハ勞働者ガ非常ニ多イ爲ニ、無智ノ者ガ多イ爲ニ、若イ者ニモ酒ヲ飲マシテ居ルカラ、斯ウ云フ法律ヲ作ル必要ガアルケレドモ、日本ニハ其必要ガナイ、殊ニ米國ノヤウナ勞働者ノ集ッテ居ル詰ラナイ國ハ、勿論此種ノ法律ガ必要デアリマス、我國ニ於テハ斯ウ云フ法律ガナクテモ、教育方面デ之ヲ取締ルコトガ出来ナイグラウカ、即チ學校ニ於テ倫理學ヲ十分ニ教ヘタナラバ、斯ウ云フ法律ガナクテモ制裁ヲ加ヘ得ルモノデヤナカラウカト思ヒマスガ、如何デアリマセウ、政府委員ニ御尋シタイノデス

○赤司政府委員 只今ノ御尋ニハ私カラ御答辯シマス、御承知ノ通り、禁煙ノ問題ニ付キマシテハ、學校教育ニ於テモ之ヲ禁煙ノ一ツトシテ、是マデ厲行ニ努メテ居ル次第デアリマス、現ニ明治四十二年ニ文部大臣ヨリ訓令ヲ發シテ居リマシテ、ソレニ依リマス、學校ニ於テ禁煙ノ事ニ付テハ當局者ハ相當注意ヲシテ居ルト云フコトハ、無論當局大臣トシテ了承スル所デアアルガ、尙ホ是ガ徹底ヲ期スル爲ニハ、能ク家庭ト聯絡ヲ取ッテ、サウシテ圓滿ナル實行ヲ期スベシ、斯ウ云フヤウナ意味ノ訓令ガ出テ居ルノデアリマス、精神カラ申シマス、學校教育ヲ以テ、未成年者ノ自覺ニ依ッテ此禁酒ト云フコトガ出来マシレバ、甚ダ結構ナ事デアアルノデアリマス、又教育ヲ致シマシレバ、其方面ニ頻リト骨ヲ折ッテ居ルノデアリマスガ、實際ト致シマシテハ、多少飲メマス者ガ現ハレテ來ルト云フ事實ガアルノデアリマス併シ私共ハ出来ルダケ教育ノ方面カラ是ガ徹底ニ努メタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○松下委員 學校ト家庭トノ間ニ聯絡ヲ取ッテ、酒ナド飲マヌヤウニサシテ居ルト云フ御答辯デアリマスガ、倫理ノ方デ之ヲ取締ルコトガ出来ナイ、法律ヲ設ケレバ之ヲ取締ルコトガ出来ルト御思ヒニナルノデアリマセウカ、ドウデア

リマセウカ、私ノ考デハ法律ヲ制定セラレテモ、決シテ根絶ヤシスルコトハ出来ナイモノデアアル、丁度法律ヲ以テ泥棒ヲ禁ジテアッデモ、矢張泥棒ノ種ハ盡キナイト一樣デヤナイカ、斯ウ云フノデアリマス

○赤司政府委員 只今ノ御尋ハ、丁度御尋通りデゴザイマシテ、例ヘバ學校教育ニ於キマシテ、矢張泥棒シテハイケナイト云フヤウナ事ハ、倫理學ノ方ニ於テ教ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ、世間ニハ多少犯罪者ト云フ者ガ現ハレテ參ルノデアリマス、是ハ甚ダ遺憾ト思ヒマシテ、私共ハ極力斯ウ云フ事ノナイヤウニシタイト云フコトヲ努メテ居ル次第デアリマス、併ナガラ事實ハドウモ、矢張教育デ尙盜ヲシテハイカヌト云フコトヲ教ヘテ居テモ現レテ參リマス、是ニ於テ矢張法律ト云フモノガ必要ニナッテ參ルノデアリマス、飲酒ノ事ニ付キマシテモ、私共ハ極力教育上カラ成ベクサセヌヤウニシタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマスガ、矢張動モスルト飲酒者ガ現レテ參ル、サウ云フ場合ニハ法ナドノアリマシタ方ガ、教育ノ徹底ヲ期スル上ニ餘程效果ガアリハシナイカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、大體サウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○松下委員 モウ一ツ提案者ニ御尋シタイノデスガ、先程申シマシタ通りニ、成年男子デアリマス、十八歳デモ成年デアリマスガ十八歳以下ノ者デ酒ヲ飲ンデ居ル者ガ實際ニ於テ多イノデアリマセウカ、私ハ是ハ我國ニ於テハ少イト思ヒマスガ、ソレヲ伺ヒマス

○根本委員 我國ニ於テハ主ニ中學校ヘ行ッテカラ飲ムデス、即チ十七八歳カラ二十歳位マデノ者ガ酒ヲ飲ム、中學ヘ這入ッテ直グデハナイガ、十八九歳ト云フ、是カラ高等學校ヘ行カウト云フ年頃ノ者ガ危險ナンデス

○松下委員 今危險ダト仰シヤル十八九歳以上ノ者ハ酒ヲ飲ンデモ差支ナイノデス、酒ヲ飲ンデモ成年者ト同シコトデアリマス、酒ト云フモノガ藥デアルトハ申シマセヌ、少量飲メバ藥デアアルガ、多量飲メバ其身ヲ亡シ、又家ヲ亡シ、國ヲ亡スコトニモナリマスカラ害ガ有リマスガ、成年者ニ許シテ十八九歳ノ者ニ許サヌト云フノハ無意義ダト思フ、既ニ十七八歳ニナルト、精神狀態モ肉體モ共ニ成熟シテ居リマスカラ、成年者ト看テ差支ナイ、サウスレバ此法案ハ無意義デナイカト思ヒマス

○根本委員 是ハ矢張二十歳以下ノ人ヲ禁ジタ方ガ洵ニ適當ナモノト認メテ居リマス、其上ノ人モ無論必要デアリマスガ、ソレニハ此法律ハ關係シナイ積リデアリマス、未成年者ニ對シテハ、矢張國家ガ干渉シテ酒ヲ飲マセナイヤウニスルノガ必要ダト認メテ居ルノデス、年齢ノ御意見ハ御議論トシテ承ッテ置キマス

○春日委員 私人質問ニ對スル提案者ノ御答辯ハ要領ヲ得マセヌカラ、政府委員ニ御尋シマスガ、今既ニ松下博士ノ言ハレタ通り、十七八歳ノ者ハ成熟シテ居リマス、是等ノ者ニ禁酒ヲサセルト云フコトハ意味ヲ成サヌ、提案者ハ前提ニ於テ何デモカシテ禁酒ハ有害ガ有ルト仰シタル、先刻警保局長ノ御説明ニ依レバ、此法律ヲ作テ置クコトハ、必シモ實行ガ確實デアルト云フ譯デハナイケレドモ、禁酒ヲサセルコトニ付テハ便宜デアルト云フ風ナリモ、ヤウデアアル、ソレハ成程法律ヲ出シテ置ケバ出サヌヨリモ優テ居ルコトハ明デアル、併ナガラ此法律ハ左様ニ效力ノアルモノデハナイ、文部省ガ教科書デ酒ハ有害ダト云フコトヲ教ヘテ居ルト云フケレドモ、酒ハ有害ガ有ルト云フ此前提ヲ確實ニシナケレバ、此法案ヲ審議スル餘地ガ無い、故ニ政府委員カラ誰方デモ宜シイ、酒ハ未成年者ニ對シテ絕對ニ有害ガ有ルト云フ學理上ノ御話ヲ承リタイ、適當ニ飲メバ決シテ害ガ有ルト云ベキモノデナイ、今日ノ不完全ナ醫學ノ立場カラ、酒ハ有害ダト云フ論ハ私共満足致シマス、實際ニ於テ地方ノ人ハ酒ヲ飲ム、麥飯ト味噌汁ト澤庵漬ダケデハ榮養分ヲ攝ルコトガ出來ナイ、二三杯ノ酒ヲ飲ムト云フコトガ非常ニ榮養ヲ助ケテ居ル、田舎ノ子供ガ完全ニ發達シテ居ルノハ其爲チンデス、東京邊デハ無暗ニ干涉スルカラ子供ガ完全ニ發育シナイノデアアル、此點ニ對シテ綿密ナル政府委員ノ學理上ノ御説明ヲ承リタイ

○海江田委員長 アナタノ御質問ニ對スル御答ハ、衛生局長ガ御出デニナツテカラ願フコトニ致シマス

○清水委員 各條ニ付テハ追テ質問ヲ致シマスガ、先ヅ大體論トシテ一言承リタイノハ、先程提案者ノ御話ニ依ルト、各國ニ於テ禁酒ヲシテ居ル、サウシテ非常ニ成績ガ擧ゲテ居ルト云ヒマシタガ、ドウモ禁酒ト云フモノハ、現在ニ於テ資本家階級「ブルジョア」階級ニハ非常ニ便宜デアリマスガ、勞働者階級ニハ非常ニ不便デアアル、亞米利加ノ例ノ如キモ然リデアツテ、金持階級ハ依然トシテ酒ヲ飲ンデ居ル、飲メナイノハ勞働者デアアル、何故カト云フ、内所デ飲ムベキ非常ニ高イ金ヲ取ラレル、デアアルカラ私ガ亞米利加ノ最近ノ事實ヲ知ツテ居ル人カラ聞ク所ニ依レバ、亞米利加デ一番禁酒ニ反對シテ居ルノハ勞働者ノ細君デアアル、今迄ハ勞働者ガ働イテ歸テ來テ一杯ノ酒ヲ飲ム、ソレガ爲ニ多クノ家庭ニ於テハ圓滿ニ行ク、所ガ酒ヲ禁ジテカラ飲メナクナツタモノダカラ、家ニ歸ッテ來テ非常ニ不平ヲ言フ、隨テ勞働者階級ノ多クノ家庭ハ不安デアアル最近ニ於テ、亞米利加ニ於テ禁酒反對ヲシテ居ルノハ勞働者ノ細君デアアル、是等ノ事實カラ見テモ、此法案ガ成立シテ未成年者ガ酒ヲ飲ム事ガ出來ナイト云フコトニナルト、金持ノ息子ハ御茶屋ヘ行ク、サウス

ルトドンノ飲マセル、勞働者ノ息子ガ居酒屋ヘ行ッテモ酒ヲ賣ッテ呉レヌト云フコトニナツテ、此法律ハ「ブルジョア」階級ニハ便利デアアルガ、勞働者階級ニハ不便デアアル、之ニ對スル提案者ノ御説明ヲ願ヒタイ

○根本委員 ソレハ下級勞働者ノ或ル一部分ヲ御調査ニナツタ所ノ御質問デ、サウ云フコトハアルニ相違ナイト思ヒマス、併ナガラソレハ御議論デアツテ、私ナドノ調査ヲシテ居ル所ニ依ルト、非常ニ勞働者ガ喜ンデ居ル、只今ノ御質問デハ勞働者ノ細君ガ不滿ダト云フ御話デアリマスガ、ソレハサウ云フ酒ヲ飲ムオト神サンニベカリ交際シテ居ル御方ハ左様ニ見ラレルデアリマセウガ、私ノ調査シテ居ル所、又亞米利加ノ新聞ナドヲ見ルト、勞働者ノ細君ナドハ非常ニ悅ンデ居ルト云フノハ、是迄亭主ガ一週間働イテ貰ッタ金ヲ皆途中心酒ヲ飲ンデ取ラレテシマッタガ、今日ハ一週間ノ勞銀ハ五十弗ナリ、六十弗ナリ、家ニ持ッテ歸ルカラ、是迄著ルコトノ出來ナカッタ物モ著ルコトガ出來ル、又是迄食ベラレナカッタ「ビフテキ」モ食ベラレルヤウニナリ又子供ノ教育モ出來テ洵ニ結構デアアルト云フコトヲ、私共ハ聞イテ居リマス、アナタ方ノ御耳ニ達スルノハ、ソレト反對ノ事ガ御耳ニ達スル、是ハ所謂外國カラ日本ニ來テ北海道ニ行ッタル人ガ、日本ト云フ國ハ雪バカリ降ッテ寒イ國ダト云ヒ、又四國ヘ行ッタル人ハ大變暖イ國ダト云フト同ジコトデ亞米利加ハ御承知ノ通り西カラ東マデ三千里、北カラ南マデ二千里モアル國ダカラ、アナタノ仰シタルヤウナ説モアルニハ相違ナイガ、全體ハ悅ンデ居ル、其證據ニハ紐育市ダケデ此禁酒ノ結果一箇年ニ一億二千萬弗ノ府金ガ殖エタト云フ、是ハ勞働者ナドガ酒ヲ飲メナクナツタ結果、生産ガ殖エ實業ガ興ツテ來タ爲デアアル、見様ニ依ッテ違フノデ、盲人ニ遭ッタル人ハ盲人ノ話ヲシ、美人ニ遭ッタル人ハ美人ノ話ヲスル、是ハドウモ色々デアツテ私ハサウデナイト思フ、此禁酒ノ爲ニ却テ善クナツタ者ガアル、斯ウ云フ風デアリマスカラシテ、ドウカ其邊ハ能ク亞米利加ノ事實モ調査ヲ願ヒタイト思フノデアリマ

アリマスル所ノ年齢ニ於テ、果シテ料理屋ニ這入り込シダ場合ニ、其人ガ二十歳デアルカ、二十一歳デアアルカ、二十二歳デアアルカ分ラヌ、何時モ其人ニ戸籍謄本ヲ持ッテ來イト云フ譯ニハ往カナイ、是ハ到底實行不可能デアアル、斯ウ云フ風ナモノヲ毎年々々提出シテ、是ガ毎年々々貴族院デ否決サレテ、全ク此法律ノ權威ガ無クナル、法律ノ問題ハ權威問題デアアル、毎年々々根本君ハ同様ナ案ヲ御提出ニナル、内情ハ知リマセヌガ、併シ法律ノ權威ト云フコトヲ重ンズルナラバ、寧ロ是ハ出サヌ方ガ宜カラウト思フ、之ニ就テ根本君ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ

○根本委員 私ハ大ナル考ヲ持ッテ居リマス、只今御話シノ中ニ、泥棒ヲシテハナラヌト云フコトヲ法律デ定メテ置イテモ、百人ノ中十人外惡イ事ヲスル人ガナイト云フヤウナ御話デアリマシタガ、十人カ十人マルデナクナレバ尙ホ宜イデアアリマセヌカ、十人殘ッテ居レバ、其十人ノ泥棒ヲ取締レバ宜イノデアアリマセヌカ、若シ之ガ無カッタナラバ十人ガ十人、百人ガ百人、皆惡イ事ヲスルカモ知レマセヌ、宜アルカラ是ハ惡イ結果ヲ見ルコトハ唯一ツデモ減ス方ガ宜イ、斯ウ云フヤウナ是ハ趣意カラ出テ居ルノデアリマス、必ズ一々完全ニ取締ルコトガ出來ルト云フコトハ、ドウモ何ノ法律デモ出來ナイコトデアリマス、デアリマスルカラ、其邊ハ完全ニ之ガ取締ガ出來ヌト云フヤウナコトハ、前ニ泥棒ノ御話モアツタ其通りデアリマスケレドモ、幾部分カ宜イ事ガアツタナラバ宜イデセウ、假ニ立派ナ人ノ御子様デモ、十人ガ十人善ク出來レバ宜イ話デアアル、若シ之ガ引掛ッテ十人ノ中一人デモ酒ヲ飲ンデ惡クナツタ、洵ニ御氣ノ毒千萬デアアル、又殊ニ此酒ノ害ガ有ルカ無イカニ付テ、御醫者様ニ二派アル、東京帝國大學ノ片山博士ノ如キハ絕對ニ惡イト云フ説デアリマス、又或ル御醫者様ノ如キハ、少シハ飲マセテモ宜イ、私ノ見ル所ニ依レバ、ソレヲ飲マセテモ宜イト云フ御醫者様ハ、病人ノ體ヲ實ヒタイト云フ譯デモナイケレドモ、病人ヲ餘リ顧ミナイ人ダラウト思フ、眞ニ病人ヲ憂ヘ國家ヲ憂フル所ノ片山博士ノ如キハ、立派ナ人デアラウト思フ、片山博士、西澤博士ノ如キハ、帝國大學ノ博士デアアル、而モ帝國大學デ教鞭ヲ執ッテ居ル所ノ博士——日本帝國大學ノ博士ガ即チ禁酒主義ヲ執ッテ、今日帝國大學デ教ヘテ居ル、又中ニハ飲ム博士モアルガ、酒ヲ飲ムコトヲ宣傳スル博士ハ酒屋ノ顧問デアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、サウ云フ博士ハ贊成スル話デアアル、酒屋ノ顧問デアアルカラ……ソレハ到底理窟詰デハ出來ナイト思フノデアリマス

○春日委員 御答辯ヲ下サル政府委員ガ御見エニナリマシタカラ、モウ一遍一寸簡單ニ申サゲマスガ、此未成年者ニ取ッテハ、酒ハ絕對ニ有害ガ有ルカ無イカト云フコトニ付テノ政

府委員ノ御説明ヲ承リタイ、之ニ就テハ提案者ニ御尋ラシマシタガ、ドウモハキリ致シマセヌ、節シ難イガ故ニイケナイト云フヨリ外ニハ到達點ガナイノデアリマス、若シサウ云フモノデアッタラバ、本案ハ必要ガナイト云フコトニナラウト思ヒマス、ソレデアラバ、眞ニ吾々ハ審議スベキモノデナイト思フノデアリマス、酒ハ絕對ニ未成年者ニハ害ガ有ル、殊ニ未成年者ト云フ者ノ中ニ於キマシテモ、幼者ニ取リテハ勿論害有ルコトハ御説明ヲ伺ハスデモ宜シイノデアリマス、未成年者トハ即チ二十歳ニ達スル迄ノ者ヲ未成年者ト云フト仰シタルノデアリマスガ、十七八歳ノ何等成年ト異ナル所ノナイ者ニ向テ害ガ有ルカ無イカ、殊ニ提案者ノ先程松下博士ノ質問ニ對シテ御答ニナッタ所ニ依ルト、十七八歳ガ一番イケナイト云ハレタガ、果シテ酒ガ絕對ニ害ガ有ルカ否ヤト云フコトヲ、學理的ニ御説明ヲ得タイト思フノデアリマス

○潮府府委員 御答ヲ致シマスガ、學理的ト云フコトデアリマスガ、ソレハ又專門ノ方カラ御答ラシテモ宜シウゴザイマスガ、只今御尋ノヤウナ酒ノ種類モ問ハズ、場合モ問ハズ、總テヲ通ジテ一言ニ有害カ無害カト云フ御答ヲスルノハ困難デアリマス、酒ト云ヒマシテモ色々アル、「アルコール」分ニ依リマシテ違ヒマスノデ、本案デ云フ所ノ酒ハ如何ナルモノデアルカ、私ハマダ提案者ニ承テ居リマセヌカラ存ジマセヌガ、或程度ノ「アルコール」分ヲ含ンデ居ルモノハ、現ニ醫者ガ醫藥用ニ用キル場合モアルノデアリマス、其意味ニ於キマシテハ、酒ハ即チ絕對ニ有害ナリトモ言ヘ

マイト思フ、寧ロ疾病治療ニ使フ場合ガアル、併ナガラ未成年者ノ如キ身體ノ發育ノ途中ニアル者ニ「アルコール」ヲ飲マセルト云フコトハ、身體ノ組織ノ上ニ藥物的ノ色々ヲ變化ヲ起スノデアリマス、當局ト致シマシテハ飲マセヌコトヲ希望ハ致シマス、大體左様ニ御答スルヨリ外ニ、先刻申上ゲタ通り一律一概ニ酒ハ有害無害ト云フコトハ甚ダ困難デアラウト思ヒマス、尙ホ技術ニ亘リマシテノ點ニ付テ御尋ガアリマスレバ、技術官ヲシテ詳シク御話ヲ申上ゲマス

○春日委員 政府委員ノ御説明ヲ得マシタガ能ク分リマシタ、提案者ノヤウニ此點ニ於テ酒ハ絕對ニ害ガ有ルト云フヤウナコトデアナイ筈ト私ハ思フテ居リマス、今清水君ノ御質問ニ對スル提案者ノ御説明ニ依リマスレバ、此法案ニ依ッテ一人デモ助ケ得ラルレバ結構デアアル、年齢ナドニ付テハソレハ適當ニ判斷シロ、斯様ニ仰セラレマスガ、必シモサウ云フモノデアナイト思フ、酒ハ絕對ニ害ガ有ルト云フ前提ナラバ、吾々ハ直ニ此案ニ向テ賛成ヲ表シテ、提案ニ向テ不都合ナ箇所ハ之ヲ修正シテ行ク、即チ逐條審議ヲ進メマ

マスカラシテ一人デモ助ケ得ラルレバ、ソレデ宜イト云フ事ハ、此法制ノ根本ノ趣旨ニ於テ不面目、不真面目デアアル、一人デモ助ケ得ラルレバ宜カラウト云フコトハ、耶蘇教ノ教會ノ御説教デナラ結構デアリマスガ、併シ本案トシテハ往ケナイ、私ハ必ズ此點ハ實行不可能デアルト思フ、只今潮衛生局長ノ御説明ノ如ク、總テノ點ニ於テ實行サルベキモノデアナイノデアリマス、害有ルト云フコトデアアルナラバ、是ハ一國ノ大問題トシテ禁酒法案ノ成立ニ賛成スルガ、害ガ有ルカ無イカ分ラナイ、殊ニ況ヤ一番「アルコール」ノ少ナイ所ノ日本酒ト云フモノガ日本ニハ一番行ハレテ居ル「アルコール」ノ多イモノガ必シモ行ハレテ居ナイ、一部ノ人ニ限り「ブランデー」「ウヰスキー」ト云フヤウナモノハ金持シカ飲ンデ居リマセヌ、總テノ農家ノ子弟ハ日本酒デアアル、日本酒ノコトニ付テハ現ニ事實ガ證明シテ居ル、如何ナル學理デモ之ヲ破ルコトハ出來ナイト云フコトハ、私ガ先刻申上ゲタ通りデアリマス、殊ニ三宅博士等ハ非常ニ身體ノ發育ノ爲ニモ宜シイト云フコトヲ證明シテ居ル、斯様ニ明瞭ナモノヲ禁酒法案ヲ設ケ、立法ヲ制定スルト云フコトハ、寧ロ私共ニ如何ニモ一部ノ耶蘇教ノヤルヤウナコトハ、吾々ハ審議ヲセヌコトガ宜カラウト思ヒマスカラ、是モ質問ヲ終ルト同時ニ意見ノ全部ヲ申上ゲマス

○松下委員 只今春日サンノ言ハレル通りニ、本案ノ提出者ノ御考デハ、立法セラル、前ニ考ガ少シ違ッテハ牛ナイカ、即チ成年未成年ト云フ者ニ對シテ解釋ニナッタ居ルガ、醫科大學ニ於テ調ベタ所ニ依ルト、日本ノ女子ガ成年トナルニハ十六歳半、男子ガ十七歳三ヶ月、ソレデ成年ニナル、サウモハ十七八歳以上ノ者デアアル、其者ハ成年者デアアル、酒ヲ飲ンデ差支ナイノデアアル、酒ハ泥酔スルヤウニ飲ムト勿論害ガ有リマスケレドモ、少量ナラバ醫學上必要缺クベカラザルモノデアリマス、片山君ナドカ彼此レ言ハレルノハ、是ハ節酒シ惡キイ、泥酔ニ陥リ易イコトヲ誠メテ居ル、又水戸黃門ノ説ヲ引カレマシタガ、即チ一杯人酒ヲ飲ム、二杯酒酒ヲ飲ム、三杯酒人ヲ飲ムト云フコトヲ例ニ引カレマシタガ、是モ酒ハ絕對ニ惡イト云フノデアナイ、澤山飲ムカラ惡イト云フコトヲ教ヘテアル、勞働國デアリマス米國ノヤウナ處ハ、泥酔ニ陥リ易イ、日本ハ東洋ノ君子國デアリマス、餘リ泥酔スルマデ飲ミマセヌ、又殊ニ幼年者ハ酒ヲ飲マナイ、家庭ニ於テ之ヲ禁ジテ居ル、斯ウ云フ無益ナ法律ヲ制定スル必要ハナイ、又酒ニモ色々ノ種類ガアリマス、日本ノ普通ノ清酒正宗トカ、澤ノ鶴トカ云フヤウナモノ、ソレ等ハ十三「パーセント」バカリノ「アルコール」ヲ含ンデ居ル、アレハ歐羅巴ニ於ケル葡萄酒ト同ジヤウニ「アルコール」ヲ含ンデ

居ルノデアリマスガ、其量ハ非常ニ強イ、殊ニ獨逸ナドニ於キマシテハ麥酒ヲ釀造シタ、初メハ麥酒ハ非常ニ滋養物ガアルト云フ議論デ乳香兒ニ飲マシタ事ガアル、併シソレガ弊害ガアルト云フコトヲ知ッテ、此節ハ酒ヲ飲ムナト云フ事ヲ宣傳シテ居ル者モ多少アリマスケレドモ、泥酔サヘシナレバ少量デアッタラバ、尤モ其量ハ人ニ依ッテ違ヒマスケレドモ、少量ヲ用キタ場合ニハ却テ身體ノ發育ヲ助ケルモノデアアル、決シテ害デアナイ、如何ナル醫學ノ書物ヲ讀ミマシテモ、少量ノ酒ガ害ニナルト云フノデアナイ、若シ有ッタスレバソレハ間違ッテ居リマス、酒ノ組織細胞ニ對スル作用ハ之ヲ適當ニ用キルベキ有益デアアル、丁度米ト同ジデス、米モ澤山食ベレバ害ガ有ル、牛肉モ其通り、又牛乳デモ其通り、ソレヲ極端ナ所ヲ捉ヘテ斯ウ云フ法律ヲ制定スルト云フノハ、少シ好マシキモノデアナカラウト思ヒマス、又清水君ノ質問ニ對シテ御答ニナッタ所ニ、米國ノ禁止ノ例ガアリマシタ、米國ニ於テ親シク聞イテ居ル、私ハ米國人ニ向ッテ斯ウ云フ事ヲ聞イタ、酒ノ害有ルトハ十二分知ッテ居ル、十二分知ッテ居ルケレドモ、酒ノ利益ト云フコトヲ一飲酒ノ利益ト云フコトヲ知ラナイ、ソレニ付テ説明ヲ加ヘルト、ソレハ分ラナイ、更ニ言葉ヲ續ケテ申シマシタモノニ、勞働能率ガ禁酒ノ爲ニ減ジタ、是ハ紐育デ聞イタノデアリマスガ、華盛頓ニ於テモ同様ナコトヲ聞イタノデアリマス、却テ禁酒ノ爲ニ勞働能率ガ減ズル、禁酒ト云フモノハ果シテ善イカ惡イカ、是ハ大ナル調査ヲ要スルコトデアラウト思ヒマス、勿論眞ノ未成年者、即チ私ノ言フ十七歳以下ノ者ガ酒ヲ飲ムト云フノハ、殊ニ少量ナラ宜イデスケレドモ、多量ニ飲ムト云フコトハ、是ハ考物デアリマスケレドモ、我國ノ國情カラ申シマシテモ、十七歳以下ノ未成年者ガ酒ヲ飲ムト云フ者ハアリマセヌカラシテ、斯ウ云フ法律ガアッタ所ガ害ハ無イデアリマセウケレドモ、利益ハ無イ、寧ロ無イ方ガ宜イ、是ハ米國見タヤウナ勞働國ハ必要デアアル、我ガ東洋ノ君子國ニ於テ斯ウ云フモノガアルト云フコトハ、國ノ耻辱デアアルト思フ、矢張春日君ノ言ハレル通り、此案ヲ撤回シタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○根本委員 私ハ撤回シマセヌ、ト云フモノハ此未成年者ノ所謂年齢ノ御解釋ガアリマシタガ、ソレハ既ニ日本デ今日ハ二十歳以下ト云フ事ニナッタ居リマスガ、此法案ガ諸君ノ御賛成ヲ得テ二十歳以下ノ人ニ當嵌メタイト思ヒマス、且又片山博士ノ如キハ二十五歳以下、ト云フノハ兵隊ニ行ッテ酒ヲ飲ムヤウニナルカラ、是ハ二十歳以下デハイカニ、二十五歳ニシタイト云フノデ只今ノ御説カラ見ルト七ツバカリ違ッテ居リマス、同ジ博士ノ中デモ二十五歳ニシタイト云フ博士モアルシ、又今日ノ博士ノ仰シタル所ニ依レバ、十七八

歳ニシタ方宜カラウト云フ博士モアル、博士ノ中ニモ色
ミアリマスカラ、私ハ二十五歳ト云フノハ、今日日本ニ於テ
ハ矢張未成年トハ言ハナイカラシテ、普通誰レモ知ッテ居ル
未成年者、之ニ就テハ明治四十一年以來、政府ニ於テモ何ト
カ取締ガ出来ヤウト云フノデ、二十歳ト云フコトニシタノ
デアリマス

○海江田委員長 諸君ニ御諮リヲ致シマス、時間モ十二時
ニ近付イテ居リマス、此案ノ提案者トシテ、明治三十三年以
來御熱心ニ提案シテ居リマスカラ、モウ一回質問ヲ繼續シ
タイト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○清水委員 提案ノ御説明ニ依リマス、是ハ結婚ノ場合
ニ於テ未成年者ニ、日本ノ法律ニ依ルト許シテアル、併シ此
法律ヲ實施サレト、事實ニ於テ結婚式ガ日本ノ今迄ノ習
慣ノヤウニ出来ナイ水デアルトカ、御茶デアルト云フヤウ
ナ、斯ウ云フコトノ特別ノ例外ヲ設ケナレバナラヌト云
フコトモアリマシタガ、ソレニ付テ提案者ノ御意見ヲ承リ
タイト思ヒマス

○根本委員 年々御意見ノアル所モ問題ニナツタ次第デア
リマスガ、ソレハ儀式ト云フノデ、酒ヲ飲ムト云フ方ノコト
ニナルモノデナイト云フヤウナ解釋デ、常識ヲ以テ、マア結
婚ノ時ニハ一滴カ二滴デ済ム事デ、是ハ何處マデモ酒ヲ飲
ムト云フ方ノ事デナイト、神様ヘ上グルノデアッテモ、何モ法
律デソレヲ妨グルト云フコトモ無論ナイノデ、其邊ハ常識
ヲ以テ御判斷ニナレバ、大概御分リニナルト云フヤウナ先
例ニナツテ居リマス、ソレデ矢張政府ナドノ意見デモ、必ズ
其處ノ結婚ヲスル所ノ坐敷マデ行ッテ取締ルト云フノデモ
ナイ、此法案ハ賣ル人ノ方ヲ罰スルト云フノデ、假ニ此法ヲ
犯シテモ、未成年者ノ方ハ罰スルト云フコトハ明ニナツテ居
リマセヌガ、元ハ罰スルト云フコトニナツテ居タガ、ソレデ
ハ取締ニ甚ダ困難デアル、賣ル方サヘ罰スレバ宜イ、飲マナ
ケレバ此害ハ無イノデアアル、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、結
婚ノ場合ニ酒ヲ飲ムノハ儀式ヲ擧グル爲メデ、其處ニ盃ヲ
遣ッカリ取ッカリシテ酒ノ害ヲ受ケルモノデナイト、斯ウ云
フ事ニ提案者ハ心得テ居リマス

○清水委員 今ノ御説明ニ依リマス、第一條ノ
第二項ハ全ク空文ニ屬スル、未成年者ノ飲用ニ供スルコト
ヲ知リテ酒類ヲ販賣又ハ供與スルコトヲ得ス」トアリマス、
斯ウ云フ風ノコトヲ、マルキリ提案者ハ此案ノ條項ト反對
ノ意見ヲ述ベテ居ル、斯ウ云フ禁止法案ヲ、提出者ハ實行ノ
出来ヌヤウナコトヲ言ハレテ居ルノダカラ、是ハ能ク御考
ニナツテ御撤回ニナルヤウニシテ、此次ノ會ヲ開カレンコト
ヲ希望致シマス

○根本委員 此次マデ考ヘル必要ハナイ、酒ヲ飲ムコトヲ
制止スルトアッテモ、結婚ノ場合ノ如キハ制止ハシナイ、酒
ヲ飲ムト云フ程ノ事デナイト、儀式ノ爲ニスルモノハ制止ス
ルコトハナイ、酒ヲ飲ンデ害ヲ受ケル程酒ヲ飲ム場合ヲ制
止スルノデ、結婚ノ儀式ノ時ニハ制止スルマデ飲ムト云フ
ヤウナコトハ日本國中無イノデス、ソレカラ先ノ事ハ分リ
マセヌケレドモ……………

○春日委員 此案ハ根本委員ガ極メテ御熱心ニ年々歳々御
提案ニナツテ居ルノデアッテ、洵ニ提案者カラ見レバ重大ナ
事デアル、反對シヤウカ賛成シヤウカ、兎ニ角大切ナモノデ
アリマス、ソレニ付キマシテモ、私ハ今松下博士カラ提案者
ニ御警告ニナツタヤウニ、此案ハ洵ニ日本ノ國ノ體面ニモ係
ハルト云フヤウナ意見モアリ、殊ニ私共ハ之ヲ此次ニ審議
スル場合ニハ、日本ノ儀式制度ニ付テ述ベタイト思フガ、ソ
レモ出来ナイデハ困ル、斯様ナ重大ナモノハ成ベク〔笑聲起
ル〕笑ヒ事デハアリマセヌ、私ハ眞面目ニ研究シテ居リマス
今日午後ニ繼續シテヤッテ戴キタイ、私ハ希望シテ此委員ニ
ナツタノデアアルガ、私ハ今日アタリハ懲罰ニ付セラレト思
フガソレガ出来ナイ間ニヤラレテハ困ルカラ、私ハ成ベク
今日午後ヤッテ戴キタイ、ソレガ出来ナカッタラ二三日間ヲ
措イテヤッテ戴キタイ

○海江田委員長 ソレデハ今日午後繼續シマス、時間ハド
ウデス

〔時間ハ二時頃カラト呼フ者アリ〕

○海江田委員長 ソレデハ午後一時半カラ 開會致シマス、
是デ休憩致シマス

午前十一時四十五分休憩

午後一時二十九分開議

○海江田委員長 午前ニ引續キ開會致シマス

○根本委員 本案ニ對シテ御質問モゴザイマセヌナラバ、
一應内務省ノ政府委員モ御出デニナルサウデスカラ、御意
見モ一應伺ッテ置イテサウシテ外ニ御質問モナケレバ、本日
ハ此程度デ質問ヲ打切ッテ此次ニ御採決ヲ願ヒタイ

○春日委員 私ハ先刻質問ヲ終タト申上ダタガ、實ハマダ
本案ノ内容ニ付キマシテハ一ツモ質問ヲシテ居ラス、若シ
討論ヲシテ可決ニナルトスレバ、法文ノ不備ヲ一々指摘シ
ナケレバナラス、討論モシナケレバナラス、質問モシナケレ
バナリマセヌカラ、質問ヲ留保シテ置キタイ、併シ大體ノ空
氣ハ否決ニ定マツタヤウデスカラソレナラ止メマスガ、此不
備ナ法制ヲ通スト云フコトハ、洵ニ委員達ガ法制ノ智識ガ
無イヤウデ馬鹿ニ見エルト思ヒマス、ソレデ質問ヲ留保シ
ニ置キマス

○海江田委員長 質問モ大體盡キタヤウデアリマス、又政
府委員モ衆議院ノ方ヘ行カレタヤウデスカラ、本日ハ是デ
打切リマシテ、次回ハ公報デ御知ラセ致シマス
午後一時三十五分散會

大正十一年二月二十四日印刷

大正十一年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局